



穂北小学校 学校だより

穂北っ子

考える子ども
協力する子ども
たくましい子ども

令和2年6月1日 永田

～心豊かで 知性にすぐれ たくましい体をもった 実践力のある子どもの育成～

子ども達の笑顔がもどってきました

子ども達の明るい声や笑顔が学校にもどってきました。子ども達が元気で毎日登校してくれることをとてもうれしく思っています。

保護者の皆様におかれましては、休業期間中いろいろとご心配やご苦労がございましたのではないのでしょうか。行事面や学習面についてはすべて通常どおりという訳ではありませんが、子ども達が学校に来て勉強や運動がしたいと思えるように努力して参りますので、これからもご協力をお願いします。

本校の目標の3番目は「たくましい子ども」です。全国で報告されている例として「雑巾がけで腕を骨折した」「跳び箱に手をついた際に骨が折れた」があります。これと同じように最近の報告数で増えているのが、「自分のからだをうまく使えていない子ども」です。これはスポーツをさせているから身につくというわけではありません。なぜならスポーツは成長期を終えた大人が楽しむために考え出されたものが多いからです。また指導者にもよりますが、スポーツは子どもにとって「やらされる」ように感じられることも多くあります。一方遊びは自分から「ワクワクドキドキ」と感じるものに自発的に取り組むものです。この違いが脳の発達にも影響します。

実は幼児期に体を使った遊びを体験することが、体の成長だけでなく、脳のはたらきにも効果があることが分かっています。ただ外遊びには、けがが付き物です。しかし擦り傷などの小さなけがを嫌い、体をつかった遊びをさせないと子どもたちは骨が弱くなったり、体がうまく使えなかったりするなど体の成長に影響が出てしまう可能性があります。

もしお子さんと一緒に外遊びをされる際には、危険性には十分に注意しないといけません。でこぼこした地面のある所や起伏のある地形など自然の中にある遊び場を利用されると平衡感覚や持久力がつきます。もしそれが無理ならば歩いて登下校させることだけでもさせてください。

※5月号の同時多発テロの日付が間違っていました（3月11日ではなく9月11日です）。お詫びして訂正します。

6月月行事（※変更になることがあります）

1	月	全校朝会 眼科検診（全学年）	16	火	お話タイム クラブ活動
2	火	あのねカード 歯磨き指導（1年） クラブ活動	17	水	学校保健委員会
3	水	避難訓練（風水害）	19	金	ハンディキャップ体験（1・3・5年）
4	木	元気っ子タイム	21	日	第1回PTA奉仕作業
5	金	歯磨き指導（4年）	23	火	参観日 特別校時（8：20開始）
8	月	プール開き（？）委員会活動 給食喫食状況調査	24	水	児童集会
9	火	お話タイム	25	木	元気っ子タイム
			26	金	臼太鼓講習会



マスク頂きました

本校の読み聞かせの会「大きな木」のメンバーである那須亜希子さんから子ども用マスクをいただきました。こういう時期なのでほんとうに助かります。ありがとうございました。

——立派な6年生に（4月28日）

6年 柳田 彩音

「楽しみだな」と思い、新しい登校班で学校に向かいました。新しい先生で、新しい教室などと、色々と変わり、「5年生」と呼ばれていたのが、「新6年生」と呼ばれるようになって、ワクワクも、ドキドキもしました。新しい6年生になって、去年の6年生をこえられるか、心配です。でも、私たちはできないこともあるけど、この小学校生活の最後の1年間でいっぱい成長したいなと思います。私の6年生での目標は、最高学年として、今までやったことのない運動会の係など、色々なことに挑戦していくことです。あとは給食を、残さず食べたり、えんぴつの持ち方を直したり、大きなあいさつをして、立派な6年生になりたいです。

——みんなで成長を（5月18日）

6年 若松 里桜

今日は、担任の先生が「いまだ誰も手にしたことのない宝を目指して、6の1の34人の仲間たちが旅をする。その宝は何だと思う？……そう、学級目標です」と、この1年間の旅の話をしてくださいました。

私は、宝（学級目標）というものが無いと、意味はないと思いました。クラスの目標がある。だから、みんなで助け合ったり、協力し合ったりできると思います。

クラスの仲間が、旅の途中で道を間違えたり、前に進めないこともあると思います。でも、そこをクラスのみんで助け合い、協力しながらみんなで成長していったら私はいいんじゃないかなあと思いました。

みんなと大きく成長できたらいいと思います。この1年間がんばります。

——キジはラッキー（5月23日）

6年 長谷川 泰馳

今日、家の周りを走っていたときにキジのオス1ぴきと、メスを2ひき見ました。

メスは茶色と白の交った色をしていて、オスは頭が赤、おなかの部分が緑、おしりが黒で、とてもきれいでした。そして、飛んでいた羽の音が「バサバサ」じゃなくて、「ドサドサ」みたいな感じでした。

家に帰って、お母さんにキジを見たと言ったら「ラッキーと思いな」と言ってくれました。すると本当にラッキーなことがありました。それは、風呂の湯かげんがちょうどいい湯かげんだったことです。

今日はとてもいい1日になりました。キジを見たことはあるけれど、あんな近くで見たことがなかったのうれしかったです。

※ 宮崎日日新聞の「若い目」の欄に掲載されました。